

### 3 人を育て、社会資本を整え、発展する大分県

#### ①教育の再生、未来を拓く人づくりと青少年の健全育成

(単位：千円)

事業名	平成27年度 当初予算額 〔平成26年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
134 小学校学力向上対策支援事業	176,808 (184,196)	客観的な数値目標を盛り込んだ推進計画を策定し学力向上に取り組む市町村に対し、習熟度別指導推進教員(18人)を配置する。 基礎・基本の定着だけでなく、活用力の理解度を把握するため、学力定着状況調査(小5)を実施する。	義務教育課
135 中学校学力向上対策支援事業	294,319 (288,151)	客観的な数値目標を盛り込んだ推進計画を策定し学力向上に取り組む市町村に対し、習熟度別指導推進教員(36人)を配置する。 基礎・基本の定着だけでなく、活用力の理解度を把握するため、学力定着状況調査(中2)を実施する。	義務教育課
136 放課後・土曜学習支援事業	86,907 (86,841)	学力向上と豊かな心を育成するため、地域において放課後や土曜日を活用し、補充学習に重点を置きながら体験活動等にも取り組む市町村を支援する。 ・放課後チャレンジ教室(標準40日/年 206教室) 活動時間全体の5割は補充学習を実施 ・土曜教室(標準20日/年 158教室) 活動時間全体の3割は補充学習を実施	社会教育課
137 学校図書館活用教育支援事業	20,291 (26,933)	学力向上と豊かな心を育成するため、学校図書館のサポーター配置を計画的に進める市町村を支援し、全小学校への配置を促進する。 司書教諭や学校図書館サポーターの資質向上と学校図書館の活性化を図るため、専門的なノウハウを持つアドバイザーの派遣等を行う。 【新】蔵書の充実に向け、学校図書に適したブックリストを作成する。	社会教育課
138 (新) 特別支援学校情報端末活用促進事業	2,222 (0)	障がいのある児童等の社会的自立に向けた学習環境を整備するため、研究機関や民間企業と連携し、授業におけるタブレット型端末の有効活用を研究する。	特別支援教育課
139 進学力パワーアップ事業	9,369 (8,700)	普通科高校の生徒が難関大学にも十分対応できるよう学力を強化するため、意欲ある生徒を対象としたセミナーを実施するほか、教員の指導力強化に向け、入試問題や授業の研究などを行う。 【新】学力向上を図るため、モデル校において、図書館の活用を促進しその成果を他校にも普及させる。	高校教育課
140 (再掲) はつらつ大分人材育成事業	19,018 (15,140)	グローバル人材の育成を図るため、海外留学を行う高校生に対し、支援金の交付を行う。 ・長期留学支援制度 (30万円 5人→10人) 【新】短期留学支援制度 (10万円 個人単位20人) ・短期留学支援制度 (10万円 学校単位20人) ・留学に関する知識、情報等についての説明会の実施	高校教育課
141 (再掲) スーパーグローバルハイスクール推進事業	16,000 (0)	グローバル人材の育成を図るため、APUや企業等と連携し、語学力だけでなく、国際的に活躍する力を養成し、自ら主体的に考え、発信できるカリキュラムを構築する。 ・指定校 大分上野丘高校 ・内容 国内外実地研修、留学生との交流、国内外の大学教授や企業幹部の講演 など	高校教育課
142 (新) (再掲) 英語教育強化事業	2,830 (0)	グローバル人材の育成を図るため、小・中学生を対象に英会話中心のイングリッシュ・キャンプを実施する。 ・対象 小学校5、6年生(50人)、中学校1、2年生(50人) ・期間 夏期休業中に2泊3日程度	義務教育課

143	新 地域産業を担う農林水産 高校生育成事業	8,748 (0)	地域産業を担う人材を育成するため、農林水産系高校において、地域の生産者や企業等と連携し、企業の経営や商品開発など生産から流通までを一体として学習できる環境を整備する。	高校教育課
144	いじめ・不登校等未然防 止対策事業	157,584 (134,363)	不登校の生徒への支援や未然防止に取り組むため、不登校対策プランを策定した拠点校に専門コーディネーターとして地域不登校防止推進教員（16人→19人）を配置する。 【新】不登校予兆生徒の早期発見、早期支援に向けて、拠点校において学級への適応感を計るテストを実施し、不登校が生じない、より良い学級づくりを推進する。	生徒指導推進室
145	いじめ・不登校解決支援 事業	128,328 (125,526)	生徒や保護者の悩み等に対応するため、専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラー等を小・中・高等学校に配置する。 ・小学校配置 67校 ・中学校配置 127校（全校） ・高等学校配置 26校 心身危害を伴った対処困難事案等に対し、「いじめ解決支援チーム」を学校に派遣する。 （24時間全国統一相談ダイヤル 0570-078310）	生徒指導推進室
146	新 実習船共同運航調査費	927 (0)	津久見高校海洋科学学校の大型実習船「新大分丸」の老朽化に伴い、香川県と共同での代船建造・運航の検討を進める。	高校教育課
147	県立学校施設整備事業	2,524,746 (2,794,753)	高校再編プランに基づき施設整備を行うとともに、学校施設の長寿命化と学習環境の改善を図るため、大規模改造等を実施する。 ・高校再編プラン分 1校（別府翔青高校） ・大規模改造 24棟（大分舞鶴高校など16校）	教育財務課
148	公立高等学校等奨学金給 付事業	183,619 (70,163)	修学に意欲のある高校生等が、保護者の経済的理由によりその機会を失うことのないよう、奨学金を給付する。 ・対象 市町村民税非課税世帯 第1子 年額 37,400円 第2子以降 年額 129,700円 生活保護受給世帯（修学旅行費相当分）年額 32,300円	教育財務課
149	私立高等学校等奨学金給 付事業	85,951 (44,212)	修学に意欲のある高校生等が、保護者の経済的理由によりその機会を失うことのないよう、奨学金を給付する。 ・対象 市町村民税非課税世帯 第1子 年額 39,800円 第2子以降 年額 138,000円 生活保護受給世帯（修学旅行費相当分）年額 52,600円	私学振興・青少年課
150	私学振興費	3,378,174 (3,312,075)	私立学校の教育条件の向上と経営の健全性確保を図るため、学校法人等に対し運営費を助成する。 ・高校14校、中学校4校、小学校1校	私学振興・青少年課
151	（再掲）私立学校施設耐 震化促進事業	184,681 (97,617)	私立学校の耐震化を促進するため、学校法人が行う耐震補強及び改築工事に対し助成する。改築工事については国の時限措置が終了する28年度までの耐震化完了に向けて、県単補助を拡充する。 ・補助率 1/6～1/3 ・実施予定 4棟	私学振興・青少年課
152	大分県少年の船運航事業	48,507 (48,697)	青少年の健全育成を図るため、少年の船を運航し、船内研修や沖縄の少年との交流及び団体生活を通じて、広い視野と社会性を養い、平和や自然環境の重要性を学ぶ。 ・訪問日程 27年7月25日（土）～29日（水）（第36回） ・参加人数 620人（うち小学生454人）	私学振興・青少年課

## ②芸術・文化の興隆とスポーツの振興

(単位：千円)

事業名	平成27年度 当初予算額 〔平成26年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
153 新 小学生ファーストミュージアム体験事業	144,494 (0)	小学生が世界的な巨匠の名画や県が誇る郷土作家の名品の素晴らしさを体感し、4月に開館する県立美術館を身近に感じてもらうため、開館記念展「モダン百花繚乱」に招待する。 ・招待者 県内の小学生(約6万人) ・招待時期 27年5月～7月	県立美術館推進室
154 新 創造県おおいた推進事業	70,103 (0)	芸術文化の創造性を様々な分野に活かす「創造的地域」づくりを推進するため、普及啓発や人材育成を進めるとともにモデルとなるプロジェクトを実施する。 ・創造都市シンポジウムの開催 ・リサーチスタッフによる地域人材の育成や支援 ・混浴温泉世界2015の開催(7月18日(土)～9月27日(日))	芸術文化スポーツ振興課
155 新 芸術文化ゾーン拠点創出事業	85,000 (0)	県立美術館開館にあたり、魅力ある企画展の開催や芸術文化ゾーンを核とした取組を実施する(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団を支援する。	芸術文化スポーツ振興課
156 新 おおいた文化のひろば創造事業	3,238 (0)	県立美術館開館を契機に芸術文化による交流を推進するため、大分市中心部で、中高生の作品展示や小学生を対象にした学生等によるワークショップを開催するとともに、県内各地域において、県立歴史博物館等の収蔵品の出張企画展を開催する。	文化課
157 新 国際スポーツ大会誘致推進事業	9,951 (0)	2020東京オリンピック及びパラリンピックのキャンプ誘致実現に向けた情報収集や誘致活動を実施する。	芸術文化スポーツ振興課
158 国民体育大会九州ブロック大会開催事業	49,959 (691)	本県において国民体育大会第35回九州ブロック大会を開催し、九州ブロック代表選手を選出する。	体育保健課
159 県立スポーツ施設調査検討事業	1,110 (2,334)	老朽化している県立総合体育館など県立の屋内スポーツ施設のあり方について、外部有識者を加えた検討委員会において引き続き検討する。	政策企画課

## ③交通ネットワークの充実と地域交通対策の推進

(単位：千円)

事業名	平成27年度 当初予算額 〔平成26年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
160 (公) 国直轄道路事業負担金	2,359,600 (2,443,000)	国直轄事業により、県内の道路ネットワークを整備する。 ・中九州横断道路(大野竹田道路) ・中津日田道路(三光本耶馬溪道路) など	道路建設課
161 (公) 道路改良事業	2,705,611 (3,356,142)	道路の改良や線形・勾配等の不良箇所の解消、橋梁の新設等を実施するとともに、歩道・自転車歩行者道等を整備する。 ・中津日田道路(耶馬溪道路) ・菅原戸畑線(玖珠町) ・宇佐本耶馬溪線(宇佐市) など	道路建設課

162	(公) 地域活力基盤道路改良事業	7,937,389 (11,848,945)	災害時の緊急輸送道路となる路線など、県内の道路ネットワーク整備を推進する。 ・国道217号(津久見市) ・大田杵築線(杵築市) ・三重新殿線(豊後大野市) など	道路建設課
163	(公) 地域活力基盤橋梁補修事業	2,283,122 (3,272,251)	災害時の緊急輸送道路上の橋梁の耐震補強及び老朽化した橋梁の計画的補修等を促進する。 ・国道212号(花月川大橋) ・国道442号(福原大橋) ・大在大分港線(弁天大橋) など	道路保全課
164	(公) 地域活力基盤交通安全事業	3,787,198 (5,422,198)	道路法面の崩壊防止、落石防止等の防災対策や通学路の歩道設置、トンネル等道路施設の計画的補修を実施する。 ・国道388号(佐伯市) ・別府一の宮線(別府市) ・糸原杵築線(国東市) など	道路保全課
165	(公) 都市計画街路事業	2,342,812 (2,560,858)	大分都市圏の交通渋滞を解消するため、都市計画道路庄の原佐野線を計画的に整備する。(大分川渡河橋上部工及び本線改良工事等)	都市計画課
166	(単) 道路改良事業	2,852,000 (4,075,080)	災害時の緊急輸送道路など、県内の道路ネットワークの整備を促進する。 ・白杵津久見線(白杵市) ・小川穴井迫線(竹田市) ・百枝大野線(豊後大野市) など	道路保全課
167	新 鉄道駅耐震補強事業	36,000 (0)	大規模地震の発生に備え県民の安全を確保するため、別府高架橋の耐震補強工事を実施する。JR九州に対し助成する。(補助率 1/6)	交通政策課

#### ④情報発信とブランド化

(単位：千円)

事業名	平成27年度 当初予算額 〔平成26年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
168 おおいた地域ブランドカ アップ推進事業	94,500 (94,874)	県立美術館の開館や東九州自動車道の開通、おんせん県おおいたデスティネーションキャンペーンの開催など全国的に注目が集まる機会を捉え、本県情報を県外のテレビ・電車内映像広告等で発信するとともにイベントも集中実施し観光誘客や県産品の販路拡大につなげる。 【新】中国・四国圏でのCM放送の実施 ・関西でのメディアおおいたウィークの実施 ・首都圏メディアへの営業活動、羽田空港での広告掲示	広報広聴課

#### ⑤行政サービスの向上

(単位：千円)

事業名	平成27年度 当初予算額 〔平成26年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
169 市町村行財政指導費	24,295 (15,980)	市町村の行政サービスの向上を図るため、行財政運営の助言を行う。 【新】合併後10年を振り返り、行財政基盤のさらなる強化や新たなまちづくりの契機とするため、市が行う効果検証などの取組を支援する。 ・補助率 1/2、限度額50万円 ・対象経費 調査・広報経費、記念イベント経費等	市町村振興課
170 新 自動車税クレジット納税 等推進事業	5,914 (0)	納税者の利便性や納期内納付率の向上を図るため、自動車税のクレジット納税の導入に向け、業務システムを改修するほか、口座振替申込書のはがき化など手続きを簡素化する。 ・運用開始 28年度課税分	税務課

171	新 自動車税ワンストップサービス推進事業	7,957 (0)	自動車所有者の利便性の向上や行政事務の効率化を図るため、自動車の登録に際し必要な自動車税等の申告・納付、保管場所証明の申請、運輸支局での登録など一連の手続きをインターネット上で行うワンストップサービスのシステムを整備する。 ・運用開始予定 29年度	税務課
-----	-------------------------	--------------	---	-----

#### 4 新たな政策展開の方向性

(単位：千円)

	事業名	平成27年度 当初予算額 平成26年度 当初予算額	当初予算の概要	所管課
172	新 新長期総合計画策定事業	15,239 (0)	「安心・活力・発展プラン2005」(17年度～27年度)の目標年度到来に伴い、人口減少社会を見据えた特徴ある地域づくり、芸術文化ゾーンの活用や東九州自動車道開通後の新たな展開など、時代の潮流を見据えた新長期総合計画を策定する。	政策企画課
173	新 県有建築物保全事業	1,000,000 (0)	県有建築物の長寿命化によるコスト縮減のため、大規模な施設改修を一元的に管理するとともに、財政負担を平準化する。	施設整備課

#### 5 地域課題の解決に向けた取組の推進

(単位：千円)

	事業名	平成27年度 当初予算額 平成26年度 当初予算額	当初予算の概要	所管課
174	地 国東半島誘客対策事業	3,857 (0)	国東地域への誘客促進のため、国東半島芸術祭の作品など新たな観光素材と六郷満山文化など従来からの観光素材とを融合した旅行商品の造成等を行う。 ・新たなモデルコース作成に向けた研修会の開催 ・国東半島アートマップの作成 ・モニターツアーの実施 など	観光・地域振興課 (東部振興局)
175	地 津久見観光周遊性創出事業	3,229 (0)	津久見市中心市街地の賑わいを創出し、交流人口の増加を図るため、ワークショップのアイデアに基づく実証実験を支援する。 ・ワークショップの開催、セミナーの実施 ・実証実験、情報発信、調査分析など(補助率 1/2)	集落応援室 (中部振興局)
176	地 県南地域かんきつ産業振興対策事業	1,432 (0)	新たな担い手を育成し、県南地域かんきつ産業の所得向上を図るため市場で高い評価を得ている地域特産中晩柑品種(デコ330)への転換を推進する。 ・被覆資材購入経費への助成(補助率 県1/4、市1/4) ・栽培研修会の開催 など	園芸振興室 (南部振興局)
177	地 南部地域観光情報発信プロジェクト推進事業	4,450 (0)	東九州自動車道の開通による宮崎県や四国からの誘客促進に向け、周遊観光ルート・商品券付き観光ガイドブックの作成を支援する。 (補助率 1/2)	観光・地域振興課 (南部振興局)
178	地 豊後大野観光魅力アップ対策事業	3,535 (0)	豊後大野市への誘客促進のため、日本ジオパークをはじめとした豊かな地域資源を活用した旅行商品の造成等を支援する。 ・おもてなし観光ガイド養成講座の開催 ・観光素材の磨き上げ、情報発信 など(補助率 1/2)	観光・地域振興課 (豊肥振興局)
179	地 津江地域山椒生産拡大推進事業	1,048 (0)	加工原料として需要の高い山椒の産地である日田市津江地域での生産者の所得向上を図るため、産地拡大に必要な取組を支援する。 ・苗木、植付け資材等購入経費への助成(補助率 県1/3、市1/6) ・視察研修、栽培マニュアルの作成 など	園芸振興室 (西部振興局)

180	<p>地</p> <p>クロダマル地域ブランド 創造事業</p>	<p>1,727 (0)</p>	<p>普通大豆より高収入が期待できる黒大豆（クロダマル）の生産拡大や 販路拡大を図るため、加工・開発を含めた推進体制の整備に必要な取組 を支援する。 ・実証圃の設置、市場、店頭でのPR活動 など（補助率 1/2）</p>	<p>集落営農・水 田対策室 （北部振興局）</p>
-----	--------------------------------------	----------------------	--	------------------------------------